

事業活動温暖化対策計画に関する事項

 新規 変更

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市博多駅東二丁目10番1号 第一福岡ビルS館4階										
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	株式会社コスモス薬品 代表取締役 横山 英昭										
事業概要	卸売業 小売業		その他の卸売業								
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条 第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)	前年度の原油換算エネルギー使用量	11,612	kl						
	<input type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条 第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)	県内登録の自動車数		台						
	<input type="checkbox"/>	特定事業者以外の事業者									
計画期間	2021 年度～ 2025 年度										
温室効果ガスの排出の抑制を図るために基本方針	改正省エネ法中長期計画書の内容に基づき、エネルギー使用量の抑制を行い、原単位ベースの2025年度の温室効果ガス排出量を2020年度比で5%削減する。										
温室効果ガスの排出の抑制を図るために推進体制	経営企画部長をリーダーとする「省エネルギー推進とCO ₂ 排出量の削減に関するチーム」を編成する。 <table border="1"><tr><td>環境マネジメントシステム名</td><td>称</td><td>適用範囲</td><td></td><td>取年月日</td><td>得</td></tr></table>					環境マネジメントシステム名	称	適用範囲		取年月日	得
環境マネジメントシステム名	称	適用範囲		取年月日	得						
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容	<ul style="list-style-type: none"> 店舗の空調機運用に伴うマニュアルの周知実施。 新規出店店舗へ高効率機器の導入。(LED照明および冷蔵・冷凍設備) 更新時期にあたる店舗の設備機器も高効率タイプへ変更する。 										
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定期間	基準年度の実績(A) (2020) 年度	前年度の実績 () 年度	目標年度(B) (2025) 年度	増減率 ((B-A) / A)						
		15,777 t-CO ₂	t-CO ₂	17,400 t-CO ₂	10.3 %						
	原単位 温室効果ガス算定期間	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C) / C)						
		原単位 0.009 当たり t-CO ₂	原単位 当たり t-CO ₂	原単位 0.008 当たり t-CO ₂	原単位 △ 6.7 %						
特記事項	原単位の考え方 温室効果ガス排出量 ÷ (店舗延床面積 × 営業時間) 現在の営業時間は11時間です。										

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
- 「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定期間の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定期間」欄を記入してください。
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。